

日本共産党市議団の一般質問

たかしま均市議

東京都の新銀行は中小業者の救いになるのか

部長 「情報が入っていない」



たかしま均市議は、東京都が設立した新銀行が、中小業者の資金調達に役に立つのか質問しました。

新銀行は白色申告の業者には門前払い、青色でも融資額を下げ、利率が

高いなど問題点が指摘されています。市は、「まだ情報が入っていないので、見守りたい」と回答するだけで、中小業者にとって有効な銀行であるとは明言できません

とのむら健一市議

終戦・被爆60年。憲法、平和を守るとき

市長 「平和主義など優れた憲法だ」



とのむら健一市議は、終戦・被爆60年のいまこそ、二度と戦争をしないため、憲法と平和を守るべきであると質問しました。

市長は、「平和主義など優れた憲法だ。公務員

は憲法守ると宣誓する。広島市の平和集会に参加する」と答弁しました。

子どもの命と安全を守る施策充実の質問について教育長は、「学校管理はハード、ソフトも含め検討したい」と答弁しました。

細野りゅう子市議

文科省も実施検討を進める30人学級の早期実施を

市長 「きめ細かい教職員の配置必要」



細野りゅう子市議は、文部科学省も実施の検討を進める「30人学級」を、町田で実施する市長の決意を問いました。

市長は、率直に意義を認め、「30人学級は大変

結構。推進のために努力する」、「市独自の実施」については、「市単独ではなく、国でやって欲しい」と答えました。

境川サイクリング道路に市民が安心して利用できるトイレ整備を求め、「西田のスポーツ広場に、(トイレ整備を)検討したい。今よりもっとベターな場所を選びたい」と市長が答弁しました。

佐々木とも子市議

オオタカ保護に向けた環境実態調査の実施を

部長 「オオタカ保護は都と連携する」



佐々木とも子市議は、着工された南大谷の巨大マンション工事現場周辺の環境実態調査(大気汚染・騒音・振動)を、市が実施すべきと質問。

担当者は、「オオタカは見直し。忠生2丁目の緑地保全の森は1年契約で守ると答弁。

住民の環境権より道路建設優先の市の姿勢に対して住民監査請求が出されました。

保護は、都と連携を取りながら進めていく。環境実態調査は原因者が特定できれば、その事業者の方に要請することはできない」と、あくまで市独自ではやらないことを明言。また、公団公社住宅に住む高齢者への家賃補助や住み替え時の経済的支援を求める問いには、「賃貸契約上の大家がやるべきもので、市が具体的にを行うことはできない」と市長自らが答えました。

「公社等への職員派遣」住民訴訟に、市は権利の放棄

6月議会に追加議案が提案されました。第86号議案「権利の放棄について」です。

町田市は一昨年、住民より監査請求が出されました。2002年4月1日に施行された

「公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律」に違反しているとの理由

で、町田市が寺田和雄氏個人と施設管理公社など各団体に損害賠償を求めた請求が出されていきました。監査請求は棄却されましたが、

「町田市は損害賠償を請求しません。その権利を放棄します。」と、

「なせ、裁判の判決前に権利放棄するのか。裁判の判決に従うのが行政の責任ではないか」と追及し、これを許せば行政訴訟など存在しないと強く反対しましたが、議会は多数で可決しました。

その裁判の判決が出る前に、寺田市長は「町田市は損害賠償を請求しません。その権利を放棄します。」と、

佐藤よう子市議

教科書採択にあたっては現場の声を尊重すべき

教育長 「現場の声は記述式で反映」



佐藤よう子市議は、2006年度中学校教科書採択にあたって現場の教員の声聞いて慎重に採

択すべきと問いました。

教育長は学校毎の調査研究、教科書展示会の保護者市民の意見が反映されると答弁。

介護保険見直しでヘルパーをとりあげるなどの間には、利用者もできることは自分でやる事が必要と答弁。特養ホームは3カ年計画の中で計画数

無料法律相談

8月10日は、夏休みです。
町田市役所5階 民主党
8月24日(水) 日本共産党
議員
いずれも午後2時~5時
連絡先 ☎723-6312
または各市議までご予約下さい。

赤旗まつり

10/8(土)9(日)10(月)
東京・夢の島公園

前売り 一般券 2,300円 (当日2,500円)
参加券 割引券 1,500円 (中・高:学生、70歳以上 当日1,700円)

ぜひ
ご一緒に

バスも地元から出ます